



HOTEL GRANDE BRETAGNE, ATHENS

ホテル グランド ブルターニュ、アテネ



ホテル グランド ブルターニュ「Hotel Grande Bretagne, Athens」は、国会議事堂のあるアテネの心臓部「シンタグマ広場」に面して建つアテネ屈指の伝統と格式を誇る名門ホテルである



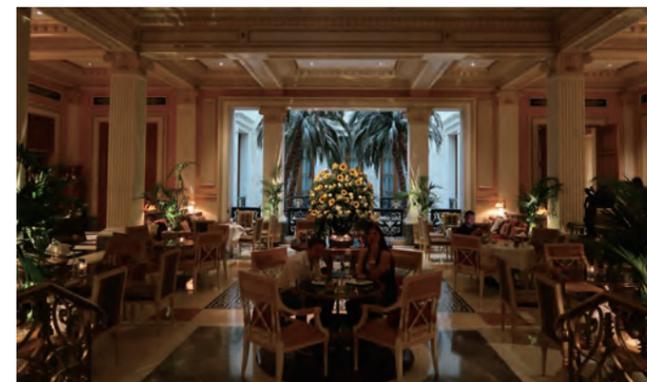
グランド ブルターニュの最大の見どころは「GB Roof Garden Restaurant」であろう。人気のテラス席から間近にパルテノン神殿、そして国会議事堂はもちろん、シンタグマ広場で行われる衛兵の交替式などが望める



歴史を感じさせる重厚な雰囲気のレストランデスク



シンメトリックの端正な空気感のエントランスホール



エントランスホールの奥に華麗なラウンジ「Winter Garden」があり、アフタヌーンティーのゲストで賑わっている



メンバー「Alexander's Bar」のカウンター背後に掛けられた大型のタペストリーが圧倒的な存在感を誇る



筆者 小原 康裕
国際ホテルジャーナリスト

慶応義塾大学法学部法律学科卒。
1974年 Munich Re 入社。
2001年投資顧問会社原健設立、
代表取締役 CEO。
JHRC、日本ホテルレストランコンサルタント
協会常務理事。
SKAL International Tokyo、
Professionnels du Tourisme 会員。
JARC、日本宿泊施設関連協会
アドバイザーボードメンバー。

www.jhrca.com/worldhotel/?cat42
www.hoteronline.com
<https://www.facebook.com/yasuhiro.obara.16>

世界にはまだまだ日本人が訪れていないホテルがある。このコーナーではホテルエグゼクティブが「世界のリーディングホテル」を紹介する。これまで多くのホテル紹介本が出版されてきたが、そのほとんどが現地のホテルと事前に取材の連絡を取り合い、プロのカメラマンや通訳、そのほか大勢を連れ立っての大名取材であり、宿泊は省略といったことも多々であった。本連載では、著者自身が長年にわたる個人旅行中に自分の目で感じ取り、コメントを書き込み、自分のカメラで思いのままを撮ってきた写真を掲載する。

Hotel Grande Bretagne, Athens

ホテル グランド ブルターニュ「Hotel Grande Bretagne, Athens」は、国会議事堂のあるアテネの心臓部「シンタグマ広場」に面して建つアテネ屈指の伝統と格式を誇る名門ホテルである。オリジナルはギリシャの大富豪であったアントニス・ディミトリオウ氏が1842年に建てた大邸宅だ。建物は後に買収され、大改修された後、グランド ブルターニュとして1874年にオープンした。第二次大戦中のナチス占領下ではヒトラーが滞在し、チャーチルやアイゼンハワーを迎えるなど、外交交渉の場や歴史の舞台となっ

たアテネのランドマークホテルである。戦後の経済混乱期を経て、ギリシャがEU加盟国としての近代化の道を行ってきた苦難の歴史を見守った由緒あるホテルと言える。

グランド ブルターニュは、スターウッドグループの「Luxury Collection」の傘下であり、建物は8階建て、ゲストルームはスイート58を含め全320室を擁する大型ホテルだ。1896年アテネ開催の第一回近代オリンピックでは選手・役員、また外国の国王や首脳らも宿泊したという。2003年に大規模な改装工事が行われ、レストラン・バーなど洗練した諸施設が大幅に充実した。その際バトラー制度も拡充させ、バトラーフロアのゲストは専用ルーム



HOTEL GRANDE BRETAGNE, ATHENS

ホテル グランデ ブルターニュ、アテネ



正面エントランスに立つ正装のドアマン



グランド ブルターニュはパトラー制度が充実しており、パトラーフロアのゲストは専用ルームでゆったりとチェックインできる



メインダイニング「GB Roof Garden Restaurant」のテラス席から望むアクロポリスの丘



右手に国会議事堂とアテネの心臓部「シンタグマ広場」を望む



屋上テラス用意されたアウトドアプール。アテネ市街を見渡すことができ、バー&グリル「GB Pool Bar & Grill」を併設している



スパ施設「The GB Spa」はゴージャスな屋内スイミングプールを用意している

でゆったりとチェックインできる。

グランド ブルターニュの最大の見どころは「GB Roof Garden Restaurant」であろう。人気のテラス席から間近にパルテノン神殿、そして国会議事堂はもちろん、シンタグマ広場で行われる衛兵の交替式などが望める。今回はホテルを代表するスイート「Presidential Suite」を紹介したい。約 200㎡の広さを持ち、リビング、ダイニング、ベッドルームなど贅をつくした造りで、もちろん専用テラスからアクロポリスの丘も望める。エントランスホールの奥に気品あるラウンジ「Winter Garden」があり、アフタヌーンティーのゲストで賑わっている。隣接したメインバー

「Alexander's Bar」のカウンター背後に掛けられた大型のタペストリーが圧倒的な存在感を誇る。スパ施設「The GB Spa」はゴージャスなスイミングプールが好評で、さらに屋上にはアテネ市街を望めるアウトドアプールもあり「GB Pool Bar & Grill」を併設している。

パルテノン神殿は古代ギリシャの最も重要な遺跡であり、1987年に世界遺産にも登録されている。パルテノンの名前は、“処女宮”という意味の「パルテノス Parthénos」に由来し、処女神アテナに捧げた宮殿である。グランド ブルターニュは、そんなパルテノン神殿を身近に感じられる貴重なホテルと言えよう。



ホテルを代表するスイート「Presidential Suite」の気品あるダイニングルーム。約 200㎡の広さを持ち、リビング、ダイニング、ベッドルームなど贅をつくした造りである



ダイニングに隣接したリビングルーム



スイート「Presidential Suite」の奥に設置されたベッドルーム



専用テラスから望むライトアップされたアクロポリスの丘



ゴージャスなバスルームのパウダーコーナー